

ピーカン施設を新築

第2回定例会

令和3年第2回定例会は、6月11日から25日まで行い、本年度市一般会計補正予算をはじめ、ピーカンナツツの関連施設新築や工事の変更請負契約、権利の放棄など議案32件、報告5件を原案通り可決しました。11議員が一般質問を行ったほか、議員発議により、東京電力福島第一原子力発電所のアルプス処理水の処分に関し、風評被害の払拭や水産業振興を求める意見書を国に提出することにしました。

旧グランパ債権放棄も

開会初日は、本年度に予算を繰り越して事業が行われる令和2年度市一般会計繰越明許費繰越計算書など報告5件のほか、財源補正などに伴う令和2年度市一般会計補正予算の専決処分、農業委員会の委員の任命など22議案を原案通りとしました。

このうち、(仮称)市ピーカンナツツ産業振興施設新築工事の請負契約締結(5億8960万円、株佐武建設)は、

高田町の中心市街地に鉄骨造平屋建(延床面積1745平方メートル)の施設を本年度末までに建設する内容です。

権利の放棄は、米崎町内の市有地で水耕野菜栽培をしていた(有)グランパファームを前身会社とする(有)陸高商事の破産手続き廃止決定に伴い、回収が不能となった賃料および賃料相当損害金請求権などの債権を放棄するもの。放棄する債権の合計額は1832万円(原状復旧費1210万円など)。

小型ポンプ車配備

このほか、小友分団第1部と竹駒分団第2部に配備する小型動力ポンプ付積載車を取得する財産の取得議案を可決しました。

残る条例案4件と補正予算案4件は、議長を除く全議員で構成する予算等特別委員会(蒲生哲委員長)に付託し、審査しました。

本年度市一般会計補正予算案は、新型コロナウイルス感染症対策費などを盛り込み、歳入と歳出にそれぞれ3億5254万円を加え、補正後の総額をそれぞれ187億5192万円としました。

歳出の主なもの、プレミアム商品券事業3700万円、広田湾産水産物販売促進補助金1800万円、飲食事業者支援金1200万円、コ

ロナ禍での避難所運営に備えた備蓄食料費394万円、コロナ対策高齢者施設支援金340万円など。(質疑内容は5ページに掲載)

農業委員の任命同意

任期満了に伴う農業委員会委員に次の方々を任命することに同意しました。任期は本年7月から令和6年同月まで。

- 矢作町 菅野 房雄 氏(70歳)
- 村上 文子 氏(67歳)
- 村上 伸一 氏(68歳)
- 横田町 白川 周一 氏(72歳)
- 竹駒町 石川 秀一 氏(72歳)
- 気仙町 村上 恭一郎 氏(72歳)
- 菅野 富雄 氏(70歳)
- 高田町 新沼 信秋 氏(75歳)
- 米崎町 鈴木 桂子 氏(61歳)
- 小友町 戸羽 正光 氏(71歳)
- 広田町 熊谷 眞美子 氏(67歳)

原発処理水で意見書

最終日の本会議には、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援に係る令和3年度市一般会計補正予算が追加提案され、原案可決しました。

また、議員発議「東京電力福島第一原子力発電所におけるアルプス処理水の処分に係る意見書」を内閣総理大臣や所管大臣らに提出(内容は14ページに掲載)することにしました。(担当・松田修二)



予算等特別委員会 質疑内容を一部紹介

条例案4件をはじめ、令和3年度市一般会計予算など各種補正予算案4件を審査した予算等特別委員会(蒲生哲委員長、議長を除く全議員で構成)の質疑内容を一部紹介します。

質 市青少年問題協議会設置条例を廃止することに伴い、協議会に代わって子どもの状況を広く把握する体制はあるか。

答 今後は子ども子育て会議で対応していく。そのほかに少年センター運営協議会もある。保護司や防犯協会、民生委員児童委員協議会会長、社会福祉協議会長などが構成員になっており、そちらでも対応していく。

質 企業版ふるさと納税の運用についてはどうか。

答 市税が16億、17億円で推移しているのに比べ、ふるさと納税は6億5千万円、さらに企業版ふるさと納税がプラスになると、とても大きいものになるほか、使途の自由度



企業版ふるさと納税により行われている高齢者世帯見守り事業(配食サービス)

が高くなる。寄付だけではなく、その企業としっかり付き合うことで企業の持つ知識、技術を得ていくような関係を築くことが大切と考えている。

質 プレミアム商品券の販売についてはどうか。

答 前回、市内各町で販売したことが好評だったので、今回も同様に販売することを検討している。いつ、どこで、どの程度販売するかを含め、早くから市広報や新聞を通じて広報に努めていく。また、今回は前回の6千セットから1万1千セットに大倍増とすることにしており、より多くの方に使いやすい環境をつくっていききたい。販売方法については商工会と協議しながら進めていく。

質 高田松原は、今年11年ぶりに海開きを行うが、海水浴場の管理業務はどうか。

答 高田松原と大野海岸(広田町)の2カ所を観光物産協会に委託する。大野海岸は、今年も海水浴場として開設しないが、来訪客はあると思われるので、危険な遊びをしていないか、火を使っていないかなど、監視業務は行うことにしている。

質 震災遺構を訪れる方への案内の対応はどうか。

答 各地を視察してきて議論したが、ボランティアガイドだけでは継続性が図れない。内容が充実したものとして提供すると同時に、ガイド事業を活用して経済としても回る仕組みづくりが大事。現在、多くの予約が入っているが、量だけでなく質的にもしっかりしたものを提供していきたい。

質 全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている飲食業への支援はどうか。

答 6月に69店の飲食事業者に緊急アンケートを行った。令和元年からオープンしているところは平均して売上げが50%減。特に夜、酒類を提供する事業者が厳しい状況となっているので、午後8時以降も営業し、酒類を提供している飲食店には20万円、昼を中心として午後8時前に閉まる飲食店には10万円を支援することとした。夜も営業している飲食店を手厚く支援した。

質 教職員を対象としたIC

T(情報通信技術)講習会はいつ行われるのか。

答 教職員が集中的にまとまった時間が取れるよう、夏季休業中を考えている。現在各学校で日程を調整中であり、2学期以降の授業での活用を考えている。

質 新型コロナウイルス感染症対策国保事業者傷病給付金と傷病手当金の制度内容は。

答 国保被保険者である事業者が、コロナに感染するなどにより事業活動を休止した場合、1日当たり3千円が給付される(事業活動を予定していた日に限る)。また、勤め先から給与の支払いを受けている国保被保険者が同様の理由により仕事を休んだ場合、仕事を休んで4日目以降の休んだ期間(勤務を予定していた日に限る)、給与日額の3分の2が支給される。事業主の記載が必要な箇所もあるので商工会などを通じて広報に努めていく。

(担当・大和田加代子、伊藤勇二)